



平成 27 年 10 月 23 日

各 位

会 社 名 大日本住友製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 多田 正世
(コード：4506、東証第 1 部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 渡辺 晶子
(大阪：TEL. 06-6203-1407)
(東京：TEL. 03-5159-3300)

平成 28 年 3 月期第 2 四半期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 7 月 29 日に公表した平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせします。

記

1. 平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

(金額の単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	197,500	11,000	11,000	8,000	20 円 14 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	198,900	16,800	17,500	13,200	33 円 22 銭
増 減 額 (B - A)	1,400	5,800	6,500	5,200	
増 減 率 (%)	0.7	52.7	59.1	65.0	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	178,290	11,945	12,712	11,758	29 円 60 銭

2. 修正の理由

売上高につきましては、堅調に推移しております。研究開発費を除く販売費及び一般管理費は、ほぼ前回発表予想通り進捗しておりますが、慢性閉塞性肺疾患(COPD)治療剤として米国で開発中の SUN-101 に関する条件付対価の公正価値が見直され、費用の戻入が発生する見込みであること、また研究開発費の進捗がやや遅れていることから、販売費及び一般管理費は前回発表予想に対し減少する見込みです。

これらのことから、平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の実績値は、前回発表予想値に対し、売上高は 14 億円増の 1,989 億円、営業利益は 58 億円増の 168 億円、経常利益は 65 億円増の 175 億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は 52 億円増の 132 億円となる見込みです。

なお、通期の業績予想につきましては現在精査中であり、第 2 四半期決算発表時(平成 27 年 10 月 28 日予定)に公表します。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後さまざまな要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上